



# 令和4年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会

## 沖縄県ラウンド 開催要項

主 共 後 主 協	催 催 援 管 賛	<p>公益財団法人日本バレーボール協会 沖縄県バレーボール協会 一般社団法人日本バレーボールリーグ機構</p> <p>沖縄県バレーボール協会 全日本空輸株式会社、久光製薬株式会社、日清製粉グループ、丸大食品株式会社、 日本生命保険相互会社、野村ホールディングス株式会社、ミズノ株式会社、アシックスジャパン株式会社</p>
1 開 催 趣 旨		本大会は、本協会に登録する全てのチーム(中学生以上)が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを旨として開催する。
2 開 催 期 間		令和4年7月2日(土)・3日(日):最終日は参加チーム数に応じて会場を手配する。(予定:南風原高校)
3 会 場		2日(土)与那原町民体育館 3日(日)調整中
4 参 加 資 格		令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
5 競 技 規 則		令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
6 競 技 方 法		原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する。 九州ブロックラウンド: 9月17・18(北九州市小倉北・南体育館)
7 使 用 球		天皇杯・皇后杯大会オリジナル球を男女4球ずつ実行委員会から支給し準決勝・決勝より使用する。 男子:ミカサ製(V300W) / 女子:モルテン製(V5M5000) ※上記以外は通常のもルテン・ミカサボールを使用する。
8 チーム構成		チーム編成: 1チームは部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー各1名、(チームスタッフ)、選手18名以内とする。必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。申込み後の選手変更は競技者番号を含めて認められない。なお、各試合の役員・選手14名は、試合ごとにエントリーする。 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者に基づく、公認バレーボールコーチ1・公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4の有資格者とする。
9 参加申込		大会申込はMRSにて行う。(但し、中学・高校は押印された申込書を代表者会議で提出するか、または、PDFで下記メール先に事前に送って下さい) ※申込のありましたチームには確認メールを返信致します。念のため返信メールのないチームはお問い合わせ下さい。 問い合わせ先:大城 正 携帯 070-5419-0096 メールアドレス ooshirt@open.ed.jp (すべて半角文字)
10 申込方法・締切		令和4年6月13日(月)
11 参加料		6000円(中学校は半額)
12 代表者会議		令和4年6月27日(月) 19時30分～ 会場:南風原高校セミナーハウス 中・高校生の参加は時間が遅いため、ご遠慮下さい。 ※県内における、新型コロナウイルス感染症の状況によっては本部抽選とする。その場合はメールにてお知らせします。 ※開始式の持ち方については後日、連絡します。
13 抽 選 会		令和4年6月27日(月) 19時30分～ 会場:南風原高校セミナーハウス(予定)
14 開会式(開始式)		19時30分(予定) 会場:
15 表彰・閉会式		閉会式は持たない。コート表彰を行う。
16 そ の 他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理についてはチーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。なお、競技中の負傷については応急手当を行うが、それ以後の責任は負わない。</li> <li>・各自の責任のもと保険に加入すること。</li> <li>・主管協会の負担軽減を考慮し、参加チームに補助役員をお願いする。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策として、事前の健康観察及び事後の報告など、主幹協会より協力依頼を行います。ご協力をお願いする。</li> </ul>

※ 本大会の問合せ

県協会競技委員長 大城 正 TEL 070-5419-0096